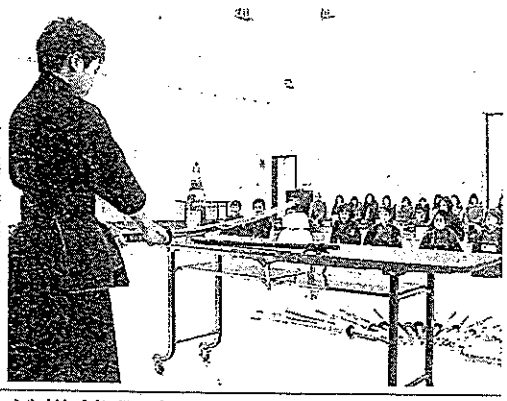
2013年（平成25年）1月22日（火曜日）

模擬刀振るい祈願

剣道連盟が鏡開き



■幕別

幕別町剣道連盟（原正満会長）主催の鏡開きが13日、幕別北コミュニティセンターで行われ、町剣道少年団に所属する6年生が真剣な表情で鏡餅に模擬刀を振り下ろした＝写真＝。

一年の健康や安全を祈願し、毎年行っている。この日は小中学生や大人合わせて23人が参加した。保護者らが見守る中、子供たちは鏡開きに続き、場内に掛け声を響き渡らせながら稽古に汗を流した。

稽古の後は鏡餅を雑煮にして味わい、交流を深めた。また、一年の目標を漢字一文字で表して一人ずつ発表した。団長の社内優斗君（白人小6年）は「中学生になるのでいろいろな経験をしたい。剣道も続けていきます」と抱負を述べた。原会長は「今年は幼稚園などに出向いて、日本の武道を伝えていきたい」と話していた。

（内山美穂子通信員）